

平成26年度

小・中学生フォーラム in 江戸川小学校

新宿区では、毎年、小・中学生と中山区長が意見を交換する「小・中学生フォーラム」を開催しています。このフォーラムは、子どもたちの意見を区の施策の参考にするとともに、子ども自身が新宿のまちに関心と愛着を持ち、区政に積極的に参加することを目的とするものです。

6月27日(金)は、江戸川小学校(水道町1-28、校長:中西憲次)の6年生15名が、「インターネットと私たち 夢のインターネット~こんなことできたらいいな~」をテーマに、区長と意見交換をしました。

子どもたちは5つのグループに分かれ、それぞれ発表してもらいました。①公開中の映画を、料金を払えばパソコンやスマホに配信してくれる ②欲しい物がすぐ出してもらえるネット ③ネットで調べた所に行けるようになりたい ④自分で調べたいことを考えただけで、その年齢に合わせた適切な情報を出してくれる心の通じ合うネットの実現化 ⑤タブレット機を一人1台ほしい が主な内容です。

区長からは、①一人で行けない、足が不自由で出られない人にとっても便利。実現できるといい。 ②物理的には難しいけど、未来ならできるかな。みなさんで発明できるといい。 ③バーチャル体験は今もできるけど、併せて生身の足で歩いて人と出会うことも大切。 ④機器の発達は目覚ましいので、そういう物ができるかも知れない。 ⑤一人1台にはなっていないけど、そういう時代になり、学校も段々と変わっていくと思う、と答えられました。

最後に区長から「みなさんの意見が聞けて、とても希望を持ちました。大切なことは、自分でよく考え友だちの意見を聞き、そうしたことを社会に発信すること。阿波踊りの練習をしていると聞きました。色々な所で自分を表現し、地域と関わってくれるといい。体を鍛え、しっかり勉強し、相手を大切に思う。それができるみなさんを見て、とても嬉しかったです。」と言葉がありました。

6年1組の代表から、「区長の思い出にしてもらえたらと思い、頑張りました。」と言葉をもらい、和気あいあいとした雰囲気を保ちつつ、今日のフォーラムを終了となりました。



▲6年1組のみなさん

